

山梨県とセブン&アイ・フードシステムズによる
FSC認証材の活用事例

「山梨の県有林」

2021. 12. 3

山梨県 林政部
県有林課 県有林計画担当 湯浅

勉強会の内容

- 1 山梨県の概要
- 2 110年の歴史「やまなしの県有林」
- 3 FSC認証製品の需要拡大に向けて
- 4 その他の取り組み

1 山梨県の概要

山梨県ってどんなところ？

人口 805,791人
(令和3年10月1日現在)

気温 $-2.3\sim 33.4^{\circ}\text{C}$ 平均 15.7°C (2016甲府)

日照時間 年間 2,216時間(2019) (全国第1位)

面積 4,465.27km²
(全国 第32位)

市町村 13市8町6村



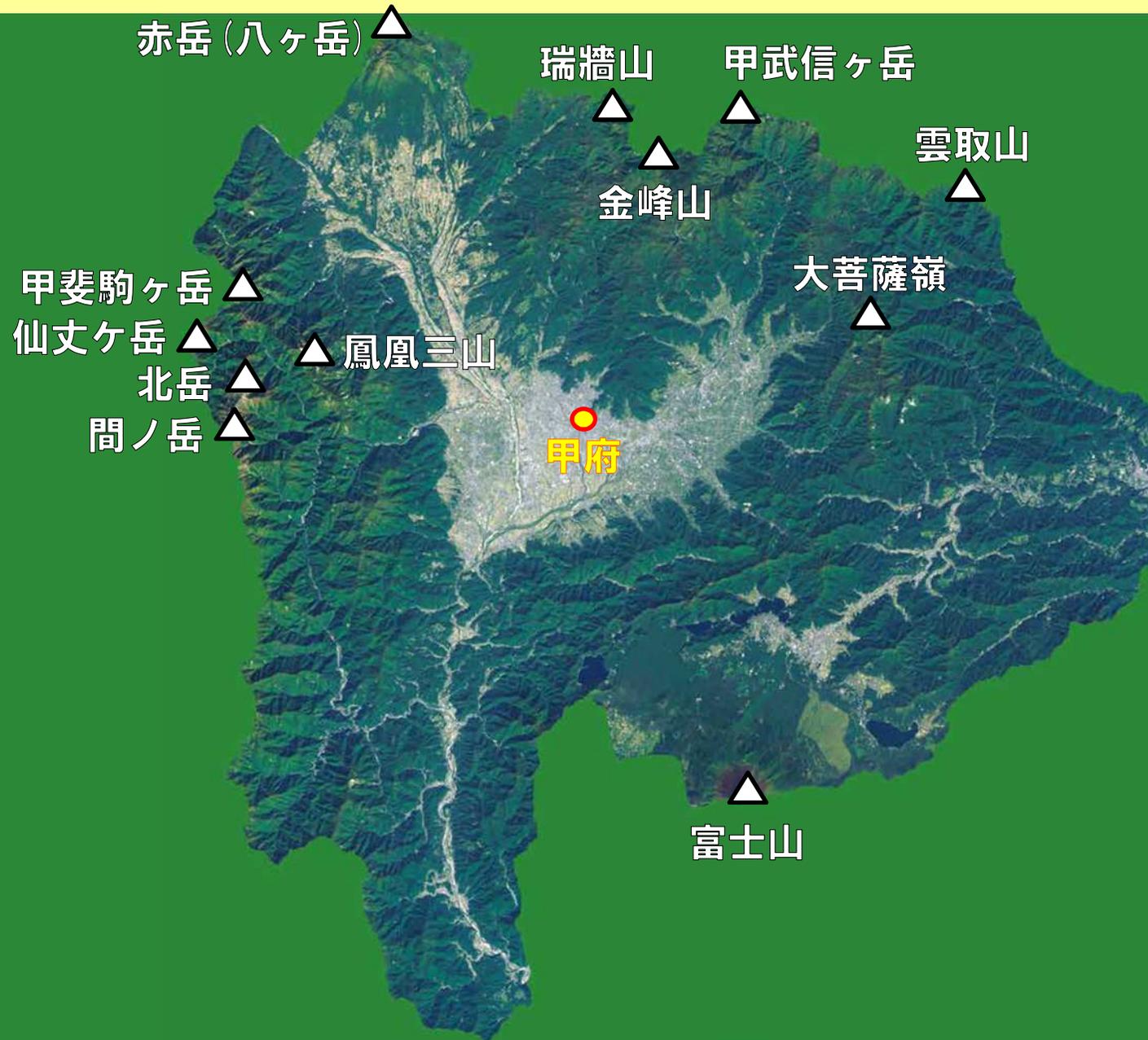
東京・新宿 → 甲府
(特急電車) 約90分
(高速バス) 約130分

※全国第1位 FSC森林認証面積

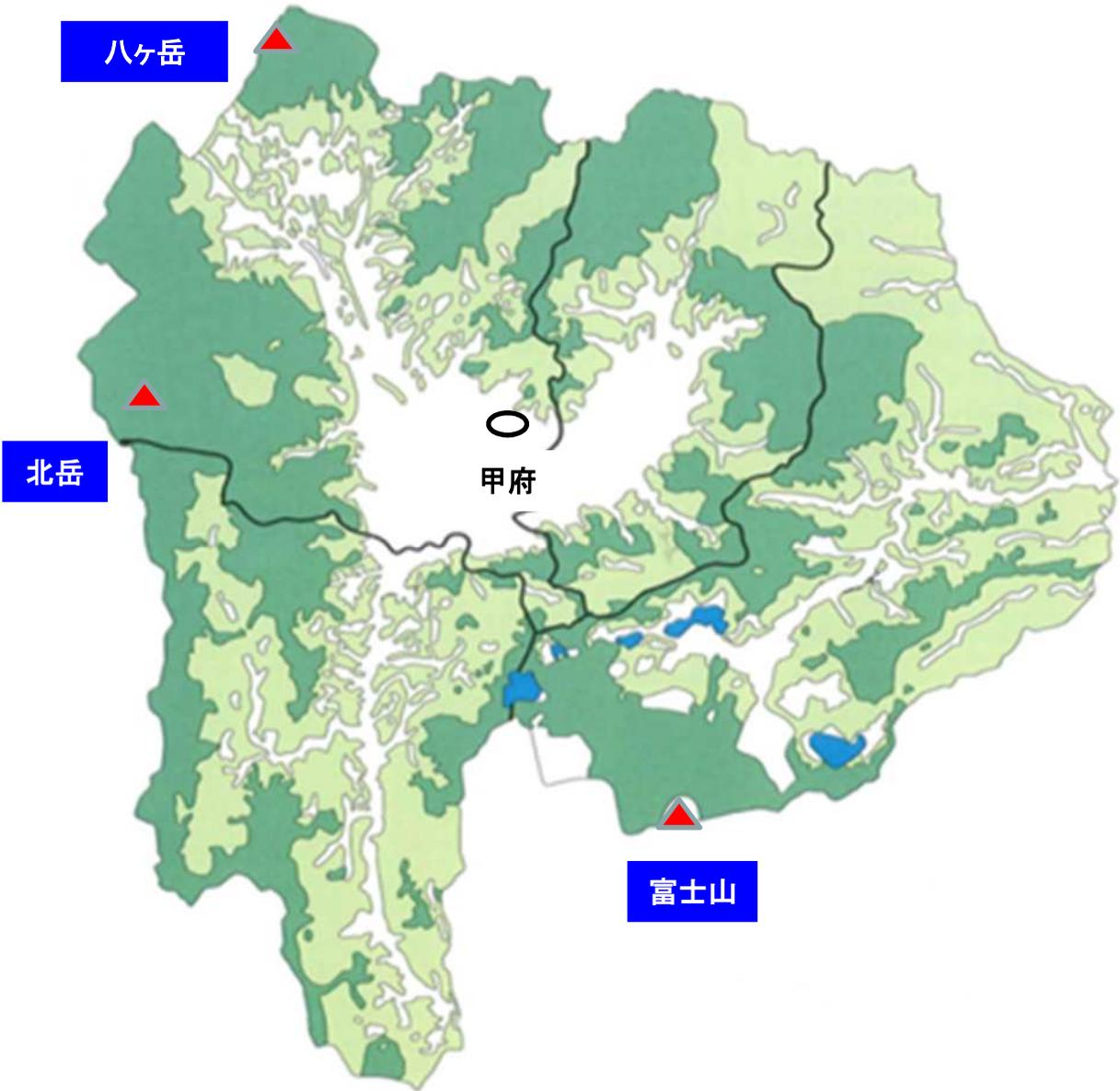
ブドウ・モモ・スモモ収穫量、日本ワイン生産量

ミネラルウォーター出荷額、ジュエリー出荷額 等

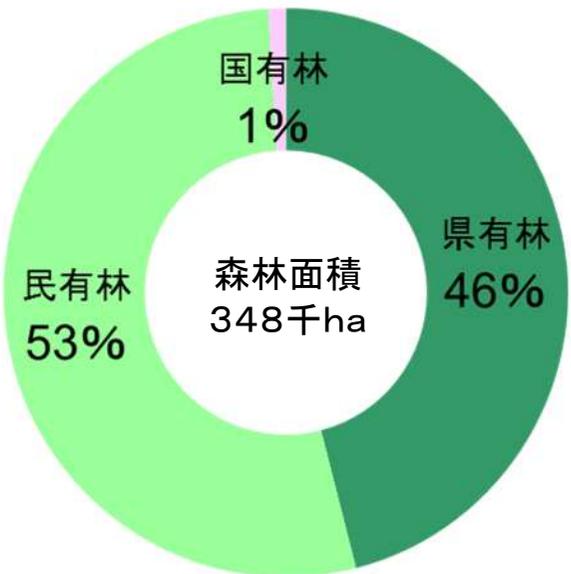
山梨県の概要



山梨県の森林の状況



所有形態別の森林面積



※県有林には植樹用貸地を含む。

2 110年の歴史「やまなしの県有林」



恩賜林御下賜以前の山梨　～明治の水害～



恩賜林のはじまり



建設中の謝恩碑



謝恩碑（舞鶴城）



御下賜50周年記念植樹地（現甲州市）



搬出と造林の状況



貯木場

県有林の姿（過去 → 現在）

山梨市三富塚本山



107年が経過した塚本山

甲府市山宮町片山



70年が経過した全国植樹祭跡地

県有林の姿（全国との比較）

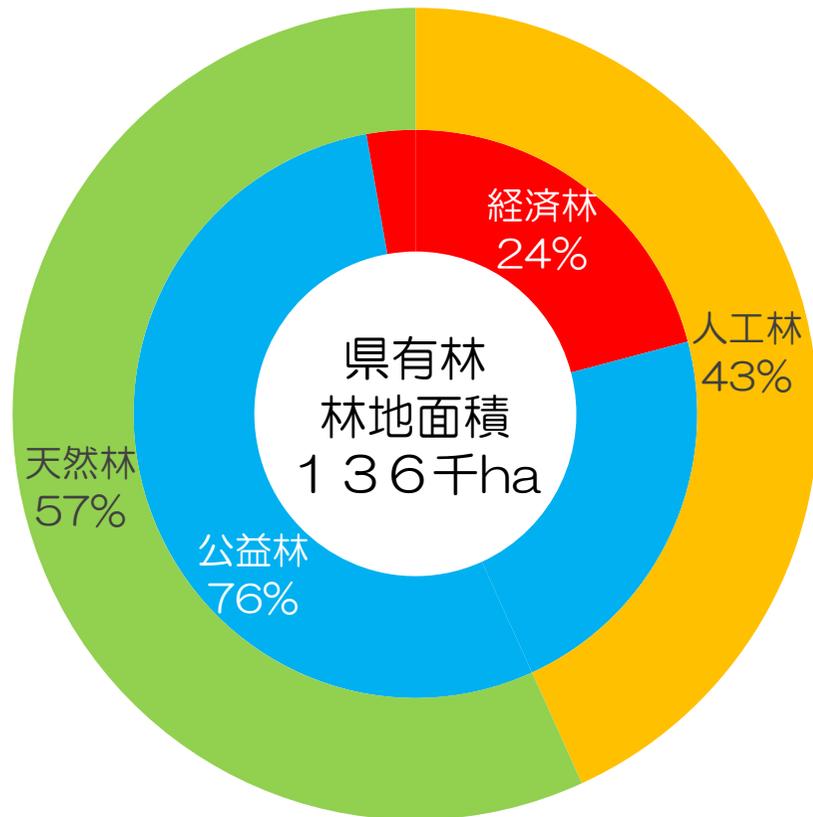
全国の都道府県有林との比較

	面積	県土面積率	森林面積率
1位	北海道（620,245ha）	山梨県（35%）	山梨県（46%）
2位	山梨県（158,238ha）	神奈川県（10%）	神奈川県（27%）
3位	岩手県（85,757ha）	北海道（7%）	東京都（16%）

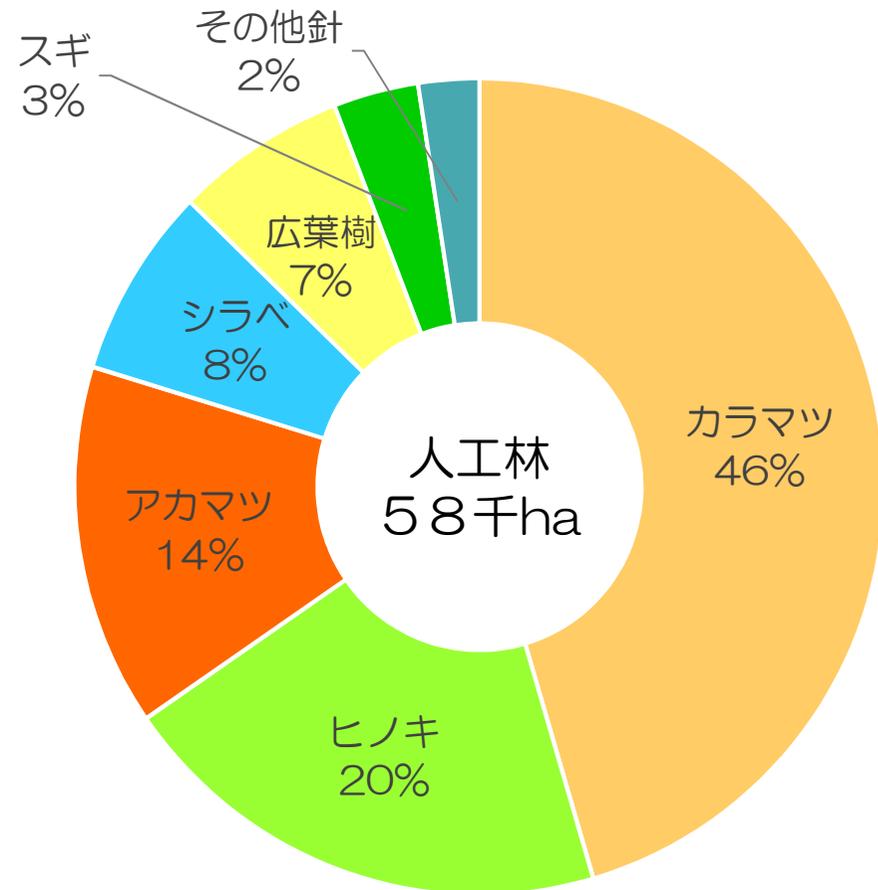
参考：農林水産省 2015農林業センサス、国土地理院 平成29年全国都道府県市町村別面積
山梨県の森林に関する数値は、平成29年度版山梨県林業統計書

- 県有林面積は、全国第2位
- 県有林面積比率は、全国第1位

県有林の現況（資源の状況）



【県有林林地面積の内訳】



【人工林内 樹種別内訳】

(2021.3.31現在)

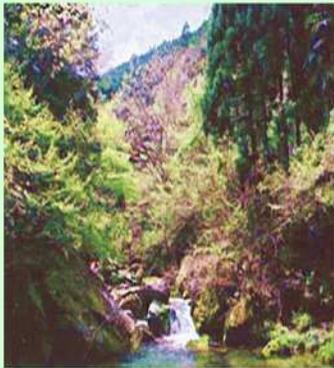
県有林の土地利用区分

公益林



■ 林地保全地帯

県土の保全上重要な森林で、山地の崩壊や災害の発生を防止するための森林。



■ 風致保存地帯

優れた風致(自然環境・生態系・景観等)を保全・保存することを目的とした森林。



■ 保健休養地帯

森林の景観や環境を活かした森林レクリエーション活動等を目的とした保健休養的利用に供する森林。

経済林



■ 林業経営地帯

木材生産等の林業経営を行う森林で、高品質材生産施業地域、普通施業地域に分類される。

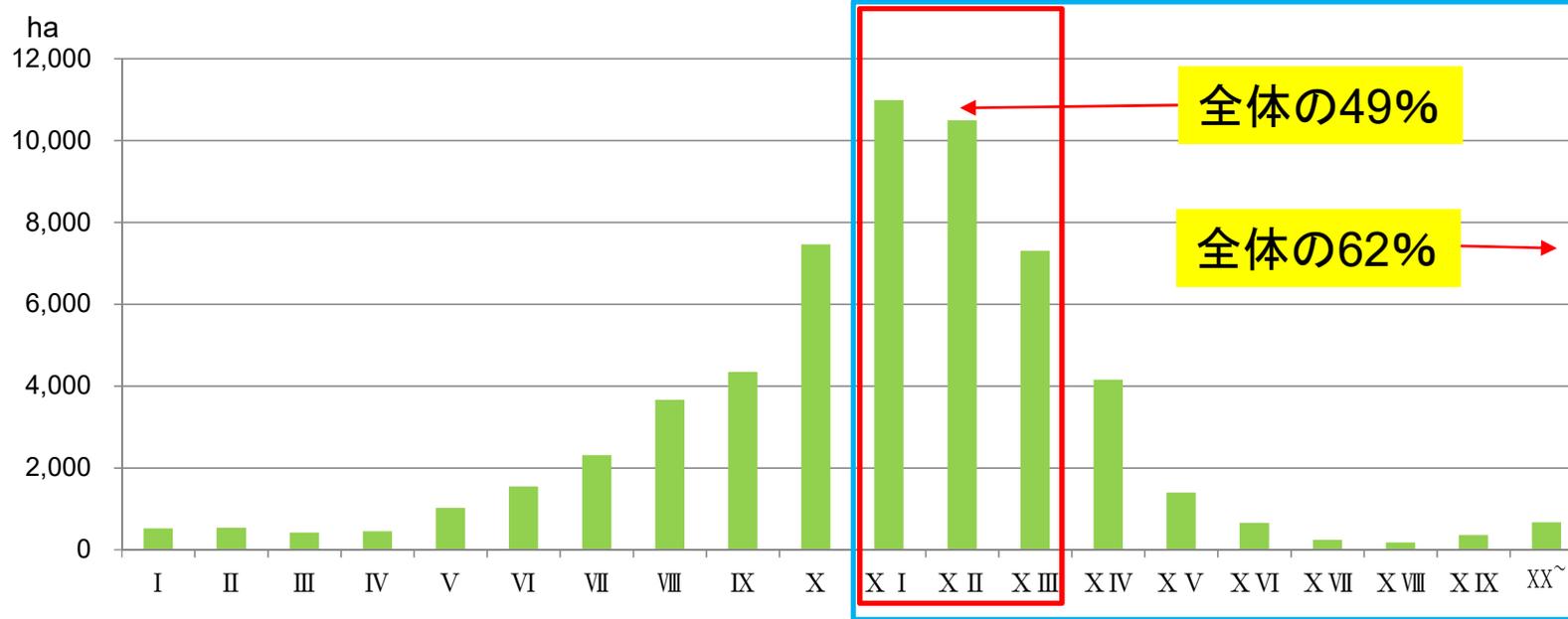
その他



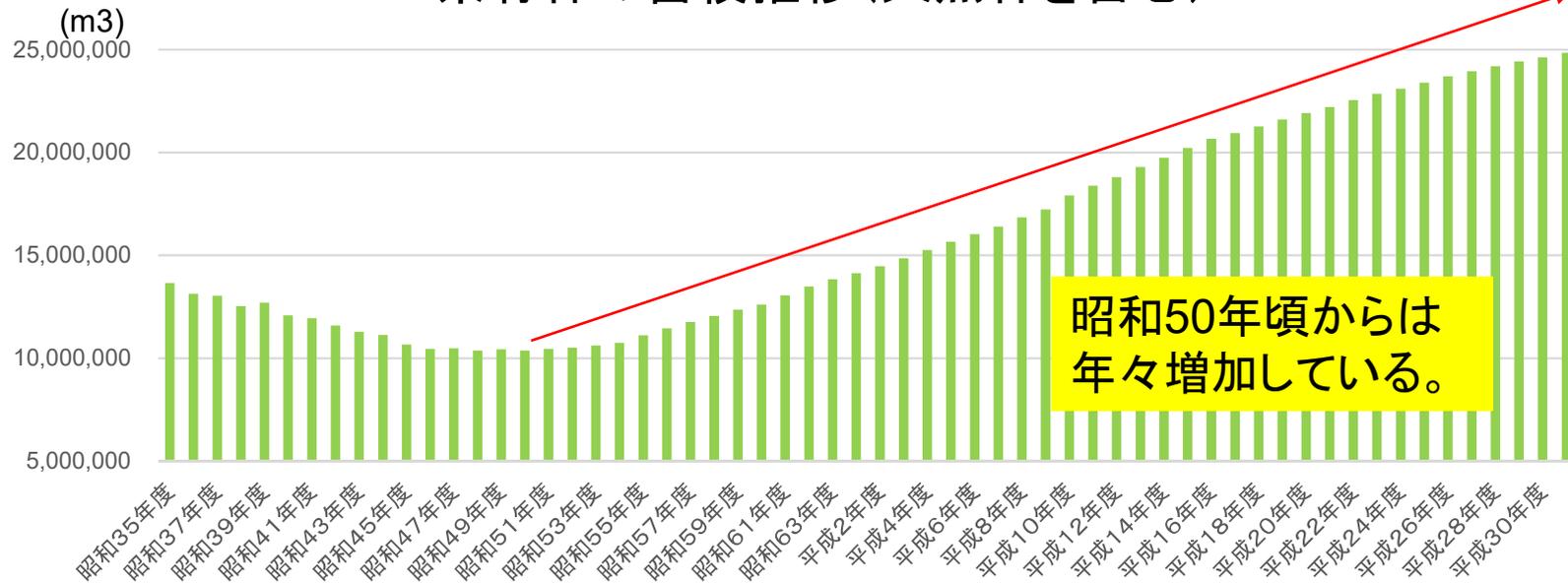
■ その他

学術参考林、母樹林、試験林、見本林などの特別な目的に供する森林と、附帯地、貸地など他の区分に含まれない用途に利用される林地。

人工林の齢級構成別面積



県有林の蓄積推移(天然林を含む)



県有林の管理について

第4次県有林管理計画



計画期間 自 令和 3年4月 1日
至 令和13年3月31日

山 梨 県

山梨県県有林野管理規程

(昭和37年8月31日山梨県訓令甲第34号)

～管理の目的～

国土の保全その他の森林の公益的機能を確保しつつ、森林資源の質的向上及び重要な林産物の持続的な供給を図り、もって県民の福祉の増進に資すること

- 5年ごとに10年計画となる管理計画を樹立している。
- 現在は本年4月に樹立した計画の1年目

基本方針

- 国際基準に基づく森林管理の推進
～森林が有する多様な機能の強化・利活用～
- 林業の成長産業化の実現への寄与
～効率的な施業による充実した森林資源の持続的な利用の推進～

「林業の成長産業化の実現への寄与」

充実した森林資源の有効活用

伐採指定量

(単位：m³)

	伐採種別	本計画	前計画	比較増減	前計画比(%)
伐採量	主伐	755,000	500,000	255,000	151
	間伐	205,000	250,000	△ 45,000	82
	合計	960,000	750,000	210,000	128

(第4次県有林管理計画)

低コスト造林の推進(一貫作業システム等)

伐採

集材

搬出

地拵え

植付



3 FSC認証製品の需要拡大に向けて



■ 認証の概要

- 認証面積 : 143,000ha
(貸地等の除地を除く全ての県有林)
- 認証発行日 : 平成15年4月10日

※ 認証面積は全国第1位

※ 公有林では全国で初めての認証事業体

県有林材を利用したF S C認証材供給事例

Tokyo2020
オリンピック・パラリンピック
競技施設

- 国立競技場
- 選手村ビレッジプラザ
- 有明アリーナ
- アクアティクスセンター



県有林材を利用したFSC製品事例



FSC認証とPR活動

11月23日 甲府市にて やまなしFSC®フォーラムを実施



基調講演



パネルディスカッション



4 その他の取り組み

県有林活用温暖化対策プロジェクト



カーボン・オフセットとは？

カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動で避けることができないCO₂等の温室効果ガスの排出について、どうしても削減できない量の全部または一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット（埋め合わせ）することを言います。



その他の取り組み（クライン・ヴァルト）

○県有林に12箇所ある森林文化の森等で、企業・団体の皆様に、記念植樹や森林レクリエーションを行うことのできる場所「クライン・ヴァルト」を提供します。

○クライン・ヴァルトでは、記念植樹や間伐体験など森林整備活動の場や、ノルディックウォークやトレッキング、ツリークライミングなどの森林レクリエーション活動の場としてご利用いただけます。

<記念植樹の場の提供>



場の提供



記念植樹

<森林レクリエーションプログラムの提供>



トレッキング



ツリークライミング



ノルディックウォーク

ご清聴ありがとうございました。



YAMANASHI



第52回全国植樹祭会場から望む瑞牆山（日本百名山）

山梨県県有林に関するお問い合わせ先

〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 山梨県 林政部 県有林課 県有林計画担当

電話055-223-1623 FAX055-223-1679